

発見カード

発見カード

子ども向け防犯ビデオ

みんなで作る 地域安全マップ



上映時間 14分

ビデオ版 69,300円 (本体66,000円)

[C#2012]



東映株式会社 教育映像部

〒104-8108 東京都中央区銀座3-2-17

<http://www.toei.co.jp/edu/>

みんなでつくる地域安全マップ

企画意図

全国で子どもたちを狙った犯罪が起きています。子どもたちが被害に遭わないためには、「地域安全マップ」の作製が効果的です。これは犯罪が起りやすい場所を表示した地図で、子どもたちが街の危険な場所を見つけてまとめたものです。子どもが危険を避ける力をつけるための活動の重要性を訴えます。

内容

最近、犯罪の防止に役立つ「地域安全マップ」が注目されています。子どもたち自らが危険な場所を探し出して「地域安全マップ」をつくることは、危険な場所を理解し、危険な場所を発見し、危険を避ける力をつけるために有効な活動です。

具体的に「地域安全マップ」のつくり方を、東京都大田区の小学校で行われたマップづくりの様子を見ながら、解説していきます。

1. 事前学習・準備

危険な場所とは、入りやすく、見えにくい場所。つまり、犯罪者が出入りしやすく、見つかりにくい場所です。犯罪が起きた場所を覚えるのではなく、自らの力で危険な場所を見つけることが大切です。

校外に出る前に、5～7人のグループに分かれます。役割として、意見のまとめ役をする班長、班長を助ける副班長、調査地点を地図に記録する地図係、調査地点の撮影をする写真係、地域の人たちにインタビューをする係を決めます。インタビュー係は、地域の人に質問してメモします。

2. 街歩き（フィールドワーク）

街を歩きながら、「入りやすいか入りにくいかわ」「見えやすいか見えにくいかわ」を考えながら危険な場所を発見し、地図に書き込み、その場所の写真を撮ります。インタビュー係は、地域の人から情報を集めていきます。

また、危険個所を発見するだけでなく、悪い人に出会ったとき、安心して逃げ込める場所「子どもSOSの家」取材し、守ってくれる人と顔見知りになっておきます。

3. 地域安全マップの作製

みんなで協力して地図をつくります。大判の白い模

造紙に道路や建物を書き、問題の箇所に撮ってきた写真を貼っていきます。なぜ危険なのか、吹き出しを書いて書き込みます。

4. 発表会

地図が完成した後、保護者、近所の人も招き、発表会を開きます。それぞれが感想を述べ、防犯への関心を高めましょう。

危険な場所とは、犯罪者が入りやすい場所と周りから見えにくい場所です。例えば、高い塀や生け垣が続く道、誰もが入りやすく見えにくい公園、駐車場、ビルの間など。また、落書き、ゴミの放置、放置自転車のある道、ルールを守られていない場所は地域の人が見ていない場所であり、犯罪が起りやすくなります。このような危険な場所に近づかない、やむを得ず近づくときは友達や家族と一緒に行くように心がけましょう。

「地域安全マップ」づくりにより、危ない場所を見極める力がつき、犯罪に遭う確率が低くなります。

好評発売中！

ぜったい、ゆうかいされないぞ！

(16分)

楽しいCGキャラクターとともに、具体的な映像を見ながら様々なケースについて学習します。あわせてご活用下さい。

企画・制作・・・東映株式会社 教育映像部

2005年作品

関東営業推進室 東京都中央区銀座3-2-17 〒104-8108 ☎03-3535-3631
関西営業推進室 大阪市北区梅田1-12-6 〒530-0001 ☎06-6345-9026
広島出張所 広島市中区八丁堀16-10 〒730-0013 ☎082-511-2066
高松出張所 高松市本町11-7 〒760-0032 ☎087-851-3766
福岡出張所 福岡市博多区中洲4-3-18 〒810-0801 ☎092-262-3101

●お買い上げは……

(株)オプチカル 販売課 教育映像係

香川県高松市屋島西町2484-8

TEL 087-841-1100

FAX 087-841-1101